

# 信州環境パートナーシップだより

# 環境たまき

vol. 108



信州エコポスターコンクール 2023  
小学生・高学年の部 最優秀作品  
大町市立大町南小学校 6年 勝野 結愛さん

- ★阿部知事がCOP28の関連イベントにオンラインで登壇しました
- ★令和5年版長野県環境白書が発行されました
- ★信州環境カレッジ事業「ゼロカーボンCMコンテスト」を開催しました
- ★エコロジィ掲示板
- ◎残さず食べよう！30・10運動
- ◎きれいな信州環境美化運動
- ◎「みゼロの日」統一美化キャンペーンが実施されます



## 環境キーワード解説

## 『COP』

COPとは、「締約国会議」(Conference of the Parties)の略語であり、条約を結んでいる国々が集う会議という意味です。

複数の条約における「締約国会議」が開催されている中で、最もよく耳にするのは、国連気候変動枠組条約の加盟国が集うCOPです。地球温暖化対策について、国々の代表者が議論を行うほか、企業やNGOなども参加して様々な関連イベントが開催されるなど、気候変動の見本市のような側面もあります。

その歴史をたどると、1995年にドイツ・ベルリンで最初の会合があり、1997年に日本で開催されたCOP3では、「京都議定書」が採択され、先進国が初めて温室効果ガスの削減目標を設定することになりました。2015年、フランスで開催されたCOP21では、「パリ協定」が採択され、世界の平均気温の上昇を、産業革命前と比べて1.5度に抑える目標が掲げられました。

2023年は、アラブ首長国連邦ドバイでCOP28が開催され、「2030年までに世界の再生可能エネルギー設備容量を3倍にする」という誓約に世界の国々が賛同しました。2024年は、アゼルバイジャンでCOP29が開催される予定です。



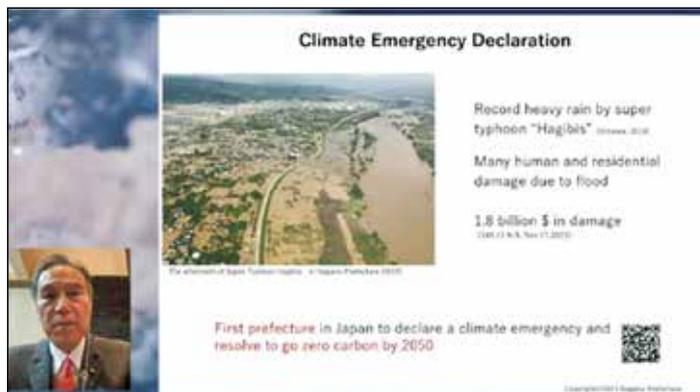
## 阿部知事がCOP28の関連イベントにオンラインで登壇しました

COP28（気候変動枠組条約第28回締約国会議）がアラブ首長国連邦ドバイで、令和5年11月30日から12月13日まで開催されました。

12月2日には、この関連イベントである「COP28 Climate Hub」に阿部知事がオンラインで登壇し、英語で本県の脱炭素に向けた取り組みを発信しました。

この中で、阿部知事は、「本県が令和元年東日本台風により甚大な被害を受けたことが、2050ゼロカーボンを決意させた出来事だった」と語り、国を上回る温室効果ガス削減目標を掲げた「長野県ゼロカーボン戦略」を紹介しました。

具体的な取り組みとして、WEBサイト上で建物ごとに太陽光発電のポテンシャルが確認できる「信州屋根ソーラーポテンシャルマップ」や、ゼロカーボンに向けた取組支援や情報提供などを行っている「くらしふと信州」を説明しました。



(主催者 (We Don't Have Time) 提供)



信州屋根ソーラーポテンシャルマップ



くらしふと信州（長野市）

阿部知事のほか、カナダの元環境・気候変動大臣や、投資会社の気候金融部門責任者など3人が登壇しました。アーカイブがありますのでご覧ください。（英語のみ）



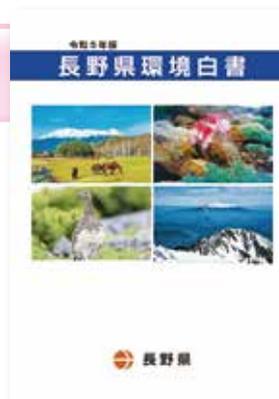
【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課

TEL : 026-235-7169 FAX : 026-235-7491 E-mail : kankyo@pref.nagano.lg.jp

## 令和5年版長野県環境白書が発行されました

県では、長野県環境基本条例に基づき、県内の環境の状況や環境保全に関して講じた施策を公表すること、また、県民の皆様の環境に対する関心を高め、環境保全活動に取り組む契機とすることを目的に、昭和48年以来「長野県環境白書」を発行しています。

この度、第51刊目となる「令和5年版長野県環境白書」が発行されました。長野県公式ホームページでご覧いただけます。



【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課

TEL : 026-235-7169 FAX : 026-235-7491 E-mail : kankyo@pref.nagano.lg.jp

## 信州環境カレッジ事業「ゼロカーボンCMコンテスト」を開催しました

県では、環境に関する県民の学びを拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを図るため、環境教育を推進する「信州環境カレッジ事業」を実施しています。

この事業の一環として、CM制作を通じて、気候変動に対する理解や関心を深めていただくとともに、CMを見た人の行動変容を促すことを目的として、標記コンテストを開催しました。

応募があった26作品について、学識経験者などで構成する審査会において、入賞作品を決定しましたので、ぜひご覧ください。

### 募集内容

テーマ：「ゼロカーボンに向けて新しいライフスタイルを始めよう」

応募作品：撮影・編集した30秒CM作品

応募資格：長野県内在住の方（個人、グループ問わず）

募集期間：令和5年9月1日（金）～令和5年10月31日（火）

### 入賞作品

応募者	タイトル	審査結果
南箕輪小学校4年3組	100年後の長野県	最優秀賞
そしな	できることはすぐそばに	優秀賞
風間勇一郎	それくらい、歩こう	特別賞
稲荷山養護学校高等部総合2年2組	めざせ！ゼロカーボン！	
清水萌花	身近な失態、まだ続けますか？	
戸枝瑞希	未来のために知ろう！取り組もう！	

上記6作品は、信州環境カレッジのホームページでご覧いただけます。

入賞作品は、県庁舎やくらしふと信州などで放映したほか、最優秀賞は実際にテレビCMとして放映しました！

[https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon\\_cm\\_award/](https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon_cm_award/)



最優秀賞

南箕輪小学校4年3組 「100年後の長野県」



優秀賞

そしな 「できることはすぐそばに」

### 令和6年度「信州環境カレッジ」登録講座募集中！

信州環境カレッジでは、地域で開催される環境に関する講座情報をWEBサイトに掲載しています。

講座情報を登録すると、開催の告知ができるほか、事業の趣旨に沿って協力いただいた講座提供者には謝金を支給しますので、ぜひご活用ください。

信州環境カレッジについて詳しく知りたい方は、WEBサイトにアクセスいただくか、運営事務局までお問合せください。 <https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/>



【問合せ先】信州環境カレッジ運営事務局（（一社）長野県環境保全協会）

TEL：026-237-6620 FAX：026-238-9780 E-mail：shinshu-ecollege@nace-portal.jp

# 残さず食べよう! 30・10運動

まだ食べられるのに捨てられる食品ロスは、日本で年間約 523 万トン発生しています。(令和3年度推計値)。

これは、1人あたりに換算すると、毎日、ご飯約 1 杯分に近い量の食品を捨てていることになります。

食品ロス削減を目的とした「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」では、特に食べ残しが多い「宴会での食事」に焦点をあて、食べ残しを出さないための呼び掛けを行う「残さず食べよう! 30・10運動」を実施しています。

3月から4月にかけては、歓送迎会など、宴会の機会が増えると思います。

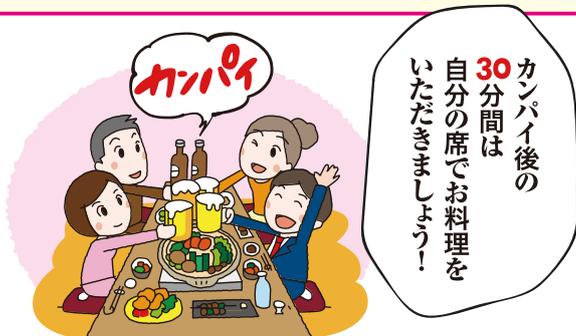
もったいない食べ残しを減らすため、「乾杯後の30分間とお開き前の10分間」は自分の席でお料理をいただきますよう。

また、予約の時は、参加者の人数や好みをチェックし、食品ロス削減に取り組む「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」協力店(e-プロ協力店)をご活用ください。



協力店ステッカー

“e-プロ協力店”の取組情報は長野県魅力発信ブログ「えこすた(Eco Style)信州!」で紹介しています。



詳しくはこちらから

えこすた(Eco Style)信州!



【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL : 026-235-7181 FAX : 026-235-7259 E-mail : junkan@pref.nagano.lg.jp

## きれいな信州環境美化運動 「ごみゼロの日」統一美化キャンペーンが実施されます

5月30日は「ごみゼロの日」です。この日を含む「ごみゼロの日」統一美化キャンペーン期間中、お住まいの地域や観光地などで、多くの県民の皆様の参加により、環境美化活動が実施されます。

住む人、そして訪れる人が快適に過ごせる“美しい信州”になるよう、県内各地で実施される環境美化活動に参加してみませんか?

※キャンペーン期間：令和6年5月26日(日)～6月30日(日)

※一斉行動日：令和6年5月26日(日)

**お願い** 美しい信州の未来のために、年間を通じて皆様のご協力をお願いします。

- ごみのポイ捨てはやめましょう。
- 職場や地域の清掃活動等に積極的な参加をお願いします。
- 観光地等にお出かけの際には、ごみの持ち帰りをお願いします。
- 缶・びん・ペットボトルなどは資源として分別し、リサイクルをお願いします。

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL : 026-235-7181 FAX : 026-235-7259 E-mail : junkan@pref.nagano.lg.jp